

🌸 地域話そう会を終えて 感想

今回の「木津町地域 話そう会」に参加し、改めて地域について考える良い機会になりました。

「木津町地域の良いところ」では、地域の行事が多いことや防災意識が高いこと、公園が多いことなど、普段暮らしている中では当たり前と感じていたことが、地域の大切な財産であることに気づきました。



一方で、少子高齢化や自治会員の減少、昔からの地域と新しくできた集合住宅との交流の少なさなど、これから考えていかなければならない課題も改めて認識しました。

「どのような地域にしたいか」という話し合いの中で、「コミュニケーションの取れる地域」「顔見知りのいる地域」という言葉が印象に残りました。



他の自治会長の方から、毎朝や子どもたちの下校時に見守り活動をしているというお話を聞きました。子どもたちが成長していく姿を見守りながら、子どもたちからの大きな声の挨拶を嬉しく感じておられることを知り、長く地域を支えてこられていることに、感謝と尊敬の気持ちを持ちました。

地域のつながりという、何か大きな活動をしなかなければならないように考えてしまいましたが、日頃から町内で挨拶をすること、回覧板を通して顔を合わせること、ちょっとした声かけをすることなど、一人ひとりの小さな関わりが「顔見知り」を増やし、安心して暮らせる地域につながっていくのではないかと感じました。



こんにちは！

今回の話し合いをきっかけに、自治会だけで何とかしようとするのではなく、地域に住む一人ひとりが無理なく参加できることから始め、「ここに住んでいてよかった」と思える木津町地域を皆さんと一緒につくっていかれたらと思います。